

合戦原遺跡 38号墓線刻壁画の保存活用について

宮城県山元町教育委員会は、同町合戦原遺跡 38号墓の線刻画について、平成28年度に移設作業を実施し、保存処理を進めている。今後、地元資料館での保存活用を予定している。

○作業工程

平成28年5月29日 奥壁全ての剥ぎ取り作業終了
6月 4日 施工業者工房（京都市）へ搬入



処置中のパーツ（表）



処置中のパーツ（裏面）

その後、各パーツの保存処置が進み、保存活用のための壁画表面の仕上げ調整を進めている。



展示計画の検討（照明方法や復元箇所の素材の検討）



保存活用を予定している
山元町歴史民俗資料館



展示計画の検討
（展示室内のイメージパース）

また、地元資料館の改修計画も同時に進めており、平成 30 年 11 月に地元公開を予定